

## IGF 2023に向けた国内IGF活動活発化チーム第19回会合

### ご注意:

- ご参加いただいた方はすべて議事録にお名前とご所属が掲載され公開されます。
- ご発言の際は以下をご了承の上ご発言ください。
  - 本会合での発言内容はすべて録音・録画されたうえで公開されます。
- ビデオをオンにされますと、ミュートしていても顔映像が録画公開される場合があります。

日時: 2022年5月30日(月)17:00-19:00

参加者(五十音順・敬称略):

場所: オンライン開催

司会進行: 加藤 幹之

資料:

1. [「一般社団法人みんなのインターネット\(仮称\)」設立趣意書案 2022年5月](#)
2. [IGF Initiatives Toolkitから抜き書きしたNRI業務リスト](#)
3. [NRI活動・業務一覧と責任分担](#)
4. [フォーラムチャーター案](#)
5. [運営団体とフォーラムの関係](#)
6. [設立発起人候補ロングリスト:ひとまず最初の働きかけ先一覧](#)
7. [ユース活動案](#)

### アジェンダ:

1. 本日の打合せの目的確認 [5分]
  - IGF2023ホストである日本政府としての準備状況の進捗報告および共有
  - MAG会合の報告および共有
  - 2022 秋イベント(日本インターネットガバナンスフォーラム2022 ~IGF2023 日本開催を見据えて)について
    - 拡大プログラム委員会について
  - NRI組織枠組み・仕組みの素案について
  - ユース活動の方針提案について
  - チーム定例会合の運営方法について(議長/司会、運営規則を定めるか、等)
2. IGF2023ホスト(政府)としての検討状況報告 [5分]
3. 前回議論の振り返り [10分]

### 第18回会合の概要[資料]:

- IGF2023ホスト(政府)としての検討状況報告
  - 飯田さん欠席のため実施せず
- IGF MAGメンバーからの報告
  - 河内さん欠席のため実施せず
- 秋イベントについて
  - プログラム委員会の守備範囲について
    - B案とすることに決まった。
  - 秋イベントの名称
    - 結論:イベント名称は以下3案のうちi. で決定となった。

- i. 日本インターネットガバナンスフォーラム2022 ～IGF2023 日本開催を見据えて
    - ii. 日本インターネットガバナンスフォーラム2022 ～2023年日本開催を見据えて
    - iii. 日本インターネットガバナンスフォーラム2022
  - 秋イベントのテーマ
    - 結論: 以下の選択肢のうちiii.「今、改めて問われるインターネットの自由」に決定した。
      - i. インターネットって誰のもの？
      - ii. 今こそ知るべきインターネットの話題: デジタルデバイドからウクライナ危機まで
      - iii. 今、改めて問われるインターネットの自由
      - iv. 今こそ知るべきインターネットの話題
- NRI組織枠組み・仕組みの素案について
  - 資料について説明(前村)
    - 3. 国内IGF活動組織化に向けた、活発化チームにおける合意形成について
    - 結論: 以下の宿題を実施する(前村)
      - 改版した趣意書案を、次回会合にてチームによる同意を得る
      - 組織化案に関して、コミュニティが実施することと、運営組織である法人が実施することをリストアップして具体的に示すべく文書を改版する
      - 組織化案中の必須事項を選り分けて分かりやすく示す
  - ユースについて: 時間がないため割愛
  - チーム会合の運営について
    - 特に何も決まらなかった。

#### 4. 宿題の進捗確認 [5分]

IGF 2023に向けた国内IGF活動活発化チームtodo一覧表 を参照のこと

#### 5. IGF MAG報告[5分]

#### 6. 秋イベント(事前会合/本会合)について [15分]

- 推進体制/プログラム委員会の守備範囲について
- セッション募集について
  - 今後のスケジュール
- 活発化チームレベルでの結論が必要な事項
  - 会合の名称: 第18回活発化チーム会合で決定
  - 会合全体のテーマ: 第18回活発化チーム会合で決定
  - イベント開催形態: ハイブリッドで決定
  - プログラム委員会の所掌範囲+イベントロジチームをどうするか
    - 第18回活発化チーム会合で、プログラム委員会がエンゲージメントとイベントロジも含む拡大プログラム委員会に発展することに決定した。
  - 時期: 10月中旬(17日以降)から後半が妥当ではないか: 具体的な日程は、アンケートを取ったうえで選択肢を狭めMLで決定したい。  
<https://forms.gle/DrjqKL19F364dkji6>

- 主催・後援:実施主体が誰か分かるようになっていとよい
  - 全メンバーをリストにして参照できるようにする案もあった
  - それよりも活発化チームのチェアを決める方が重要、という意見も出された
- 英語セッションの通訳要否:
  - 募集要項では「現時点では通訳の提供予定はない」と記載されているが、1セッション程度であれば提供は可能と思われる。
  - ただしハイブリッドでの同時通訳となると、機材費用が嵩む可能性がある。

#### 7. NRI組織枠組み／仕組みについて [30分]

- (注)これまでに、設立趣意書や組織化案、定款案の3つの提案がなされていますが、これらは組織化の趣旨を明確化し、議論の促進のために作られたものです。この活発化チームでは、基本的な方針を確認することを目指します。会議の前にできるだけMLでの意見発信をお願いします。

#### 8. ユース活動について[10分]

#### 9. チーム会合の運営について(議長／司会、運営規則を定めるか、等)[10分] 活発化チームの議長応募状況

#### 10. 本日の議論を受けたTodo確認 [5分]

- 秋イベント  
日程決定方法をプログラム委員会で相談する
- NRI組織枠組み  
次回会合までに、大きな方向性を決める
- ユース  
この方向で次回以降方向を決める、次回までに内容を固める
- チーム会合の運営:  
加藤さんにチェアをお引き受けいただくことになった。
- 次回開催日時:6月20日(月)17時-19時
- IGF2022ビレッジブースについて締め切り等確認する

#### 9. 次回打合せについて[5分]

- 次回アジェンダ(たたき台)
  - 秋イベント
  - NRI組織枠組み
  - ユース
  - チーム会合の運営
- 次回打合せの開催時期(3週間おき開催が原則)
  - 候補日時:6月20日(月)17時-19時

#### 10. その他 [5分]

- 6月3日までIGFセッションの申込が可能。どなたか申し込む予定のある方は?
  - 立石さんが児ポ、海賊版についての日本での取り組みについて申し込む予定あり。
- チェア選定についてチャーターへの反映予定(前村)

以上